経済波及効果試算ツール

取扱説明書 Ver.1.3





はじめに

本ツールは、木造公共建築物への地域材利用を支援するためのツールとして開発したものです。 本書では、「経済波及効果試算ツール」の取扱い方法、見方について説明します。

動作環境

対応機種	: Pentium166MHz以上(推奨 Pentium MMX233以上)
05	・日本語版Windows7~上位バージョン

0 S :日本語版Windows7~上位バージョン

 メモリ
 : 32MB以上

 ハードディスク
 : 500MB以上



目 次

1.	Windowsへのインストール	1
2.	金額情報の整理	2
3.1.	「入力」シート	
3.2.	「出力_まとめ」シート	4
3.3.	「出力_フロー (道産材)」シート	5
3.4.	「出力_フロー (移輸入材)」シート	6
3.5.	「波及計算 (道産材)」シート	7
3.6.	「波及計算 (移輸入材)」シート	
4.	入力方法の例	9
5.	結果の見方のポイント	
6.	データソース	



1. Windowsへのインストール

本ツールを動作させるためには、エクセルファイルをパソコンのハードディスクにコピーする必要があります。

- ●ハードディスクへのインストール
- 1. Windowsを起動します。
- 2. ダウンロードしたファイル (CD-ROM内のファイル) 「経済波及効果試算ツールVer.〇〇」エクセ ルファイルをパソコンのハードディスクにコピーします。
- 3. 「経済波及効果試算ツールVer.〇〇」を実行 (ダブルクリック) します。



2. 金額情報の整理

ツールへの入力を円滑に行うため、金額情報を整理しましょう。

- 積算資料、見積書等を見ながら、記載される木製品の支払い額の整理をしてください。木製品 は、製材、集成材、合板、建設用木製品、その他の木製品、木材チップ、丸太の7種類として いますので、いずれかに区分して金額の合計をまとめます。<u>木製品の具体的製品例示等は、「入 カシート」に記載しておりますのでご確認ください。</u>道産材と移輸入材を別にしてまとめてください。
- 2.次に、道産材について、実際に評価を行う地域から供給される、最終製品や原材料の金額について整理します。上記1項で整理した金額の全てを地域からまかなえるのであれば1項と2項は同額になります。しかし、例えば、地域内に集成材工場がないため、集成材は地域外で製造するものの、集成材の原料のラミナ(およびそのさらに原料の丸太)を地域から供給する場合には、集成材工場に販売するラミナの金額を製材の金額として計上します。この場合、集成材は地域外から供給されますので、積算資料等における集成材の金額は計上しないでください。同じように、地域内に製材工場がないため、製材は地域外で製造するものの、原料の丸太を地域から供する場合には、製材工場に販売する丸太の金額を計上します。



- ●「入力」シートについて
- 評価地域および道産木製品産地の指定リスト欄から該当市町村を20圏域から選択して下さい。 地域を指定せず(一般的な道産木製品を使用して)評価を行う場合は、"北海道全体"を選 択します。
 ※例えば、評価地域を「北海道全体」とした場合は、「道産材一般」を用いたときの道内に対す る波及効果が推定でき、「渡島広域市町村圏」とした場合は、「渡島産材」を用いたときの渡島 広域市町村圏内に対する波及効果が推定できます。
- 建築物の積算資料等を見ながら、使用する木製品(製材・集成材・合板等)の金額を道産 材、移輸入材に分けて入力します。該当製品がない場合は空欄あるいはゼロを入力してください。 ※前頁の「金額情報の整理」を参照。
- 3. 地域内から供給される道産材の額を木製品別に入力します。 ※前頁の「金額情報の整理」を参照。
- 4. <u>地域内から供給される道産材の原材料を指定します。</u>原材料とは、例えば製材・合板・木材 チップであれば丸太を、集成材であればラミナ (製材)を指します。木製品の原材料産地の指定 リスト欄から"原材料の産地も評価地域内"か"産地は不明(道内の何処か)"を選択します。

評価地域および道産木	製品産地の指定	注) 例えば、評(面地域を「北海	道全体」とし	た場合は、「道産材一般」を用いたときの道内への波及効果が推定でき、「渡
北海道全体		島広域市町村間	目とした場合に	に渡島産材	材」を用いたときの渡島地域内への波及効果が推定できる。
積算資料、見積書等を	参考とした木製品の支	を払い額の入力		単位:万円	
木製品支払い額	木製品	道産材	移輸入材	合計	木製品の具体的製品例示等
(=購入者価格)	製材	376.5		376.5	乾燥材・グリン材を含む板材、ひき割、ひき角等製材品全般
	集成材	46.4		46.4	集成材
	合板			0.0	合板
	建設用木製品			0.0	パーティクルポード、繊維板、床柱等銘木品、造作材(組立品含む)
	その他の木製品		55.0	55.0	薬品処理木材 (防腐土台等)、上記以外の木製品
	木材チップ			0.0	チップ、バーク、ダスト(おが屑)等チップ製造業の生産活動の範囲
	丸太			0.0	地域材を丸太でしか供給できない場合に利用
	合計	422.9	55.0	477.9	
					-
地域内から供給される	道産材の額		į	単位:万円	
最終製品ないし原材料	木製品	道産材	移輸入材	合計	木製品の具体的製品例示等
の自給額	製材	407.3		407.3	乾燥材・グリン材を含む板材、ひき割、ひき角等製材品全般
	集成材		1	0.0	集成材
	合板			0.0	合板
	建設用木製品			0.0	パーティクルポード、繊維板、床柱等銘木品、造作材(組立品含む)
	その他の木製品			0.0	薬品処理木材 (防腐土台等)、上記以外の木製品
	木材チップ			0.0	チップ、バーク、ダスト(おが肩)等チップ製造業の生産活動の範囲
	丸太			0.0	地域材を丸太でしか供給できない場合に利用
	合計	407.3	0.0	407.3	
木製品の原材料産地の原材料産地の原材料の産地も評価地	0指定 ^{虹城内}	注) 原材料とは:]	、例えば製材・ 単位 : 万円	含板·木材	チップであれば丸太を、 美成材であればラミナ (製材) を指す。
カワハギ後	部門分類	道産材	移輸入材		
(=生産者価格)	製材	316.0	0.0		
(=与件データ)	合板	0.0	0.0		
	その他の木製品	0.0	0.0		
	木材チップ	0.0	0.0		
	丸太	0.0	0.0		
	商業	57.8	10.9		
	運輸	33.5	3.6		
		407.3	14.5		



- ●「出力_まとめ」シートについて
- 1. このシートには、地域経済への波及効果(直接効果、第1次間接効果、第2次間接効果等)の試算結果が表示されます。

				単位:万円
5 50		道産材	輸移入材	合計
支払い額		422.9	55.0	477.9
直接効果	生産誘発額	407.3	8.8	416.0
	粗付加価値誘発額	164.7	5.8	170.5
	雇用者所得誘発額	92.9	3.6	96.5
第1次間接効果	生産誘発額	358.7	3.0	361.7
	粗付加価値誘発額	175.4	1.8	177.1
	雇用者所得誘発額	72.2	0.8	73.0
第2次間接効果	生産誘発額	114.7	3.1	117.8
	粗付加価値誘発額	71.6	1.9	73.5
	雇用者所得誘発額	28.6	0.8	29.4
合計	生産誘発額	880.7	14.9	895.5
	粗付加価値誘発額	411.7	9.5	421.2
	雇用者所得誘発額	193.8	5.2	199.0
倍率	生産誘発額/支払い額	2.08	0.27	1.87
	粗付加価値誘発額/支払い額	0.97	0.17	0.88
1	雇用者所得誘発額/支払い額	0.46	0.10	0.42



- ●「出力_フロー(道産材)」シートについて
- 1. このシートには、道産材利用による波及効果 (直接効果、第1次間接効果、第2次間接効果等)の算出フローが表示されます。

	単位:万円
直接効果	
支払い額 423	
自給率等	直接効果粗付加価値 165
域内直接効果 407	→ うち家計外消費 5 うちは加価値 160
雇用者所得率	雇用者所得 93
第1次關接効果	
投入係数	
★ 直接効果の生産波及額 243	
域内最終需要 輸移入額	
211 31	
送行列係数	I
相何加州町恒年	1次相付加価値 (相付加価値課務編) 175
(一次波及効果) 359	1次雇用者所得 72
雇用者所得率	(雇用者所得誘発額)
第2次間接効果	
雇用者所得の合計額 165	
直接効果分 93 ● 1次波及効果分 72 ●	
亚均消毒性肉	
民間消費支出 119	
消費パターン	
1項(內)月貫誘発 動移入額 86 33	
逆行列係数	
	2 次組付加価値 (組付加価値誘発額) 72
(二次波及効果) 115	2次雇用者所得 (日田老町(周100×10) 29
雇用者所得率	() 生用者所(待約:羌银)



- ●「出力_フロー(移輸入材)」シートについて
- 1. このシートには、移輸入材利用による地域経済への波及効果 (直接効果、第1次間接効果、 第2次間接効果等) の算出フローが表示されます。

			単位:万円
直接効果			
支払い額 55			
	粗付加価值率	直接効果粗付加価値	6
域内直接効果 9-		→ うち家計外消費 うち付加価値	0
20 C	雇用者所得率	雇用者所得	4
第1次翻接効果			
投入係数			
直接効果の生産波及額 3			
自給率			
★ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■			
2 1			2
送行列係數	相付加価値率	1 次相付加価値	_
1次生産誘発 (一物)は15分(用) 3-		(組付加価値誘発額)	2
	雇用者所得率	(雇用者所得誘発額)	1
第2次閣接効果			
雇用者所得の合計額 5			
直接効果分 4 1次波及効果分 1	•		
民間消費支出 3			
消費パターン			
消費誘発			
2 1			
逆行列係数	相付加/価値密		
2次生産誘発 3		2次租付加価値 (租付加価値誘発額)	2
(二次波及効果)		2次雇用者所得 (雇用者所得誘発額)	1
	展用者所得举		



●「波及計算(道産材)」シートについて

1. このシートには、道産材利用による地域経済への部門分類別の経済波及効果 (直接効果、第 1次間接効果、第2次間接効果等) 算出結果の詳細が表示されます。

				会社が異想な					
50°75945	54 48	自然不	加大主动公司	18Htt0/#/8%	KB/ttt0/EFE	RRATIST	R.Roma	きたが見の 生活法型	皇始东
1 Ett		0.9632	0.0000	0.9198	0.0000	0.1644	0.0000	0.0000	0.9632
2 元材	0.0000	1.0000	0.0000	0.2379	0.0000	0.1303	0.0000	142.8892	1.0000
3 2020EM3KE2		0.7503	0.0000	0.4878	0.0000	1880.0	0.0000	0.0074	0.7503
4 MA		0.4711	0.0000	0.3990	0.0000	0.1766	0.0000	0.0000	0.4711
		0.0295	0.0000	0.2402	0.0000	0.1080	0.0000	0.0222	0.0295
7 15147 12212		0.0773	0.0000	0.1874	0.0000	0.7701	0.0000	0.1700	0.0773
8 2019-20-00016165-5-5		0.0556	0.0000	0.4103	0.0000	0.3202	0.0000	0.5689	0.0556
9 211	315,9616	1.0000	315,9616	0.3316	104.7857	0.1747	55.2099	0.0088	1.0000
10 245	0.0000	1.0000	0.0000	0.3415	0.0000	0.2445	0.0000	0.0037	1.0000
11 未材チョブ	0.0000	1.0000	0.0000	0.2501	0.0000	0.1283	0.0000	3.4732	1.0000
12 その他の未 副 品	0.0000	1.0000	0.0000	0.4596	0.0000	0.2799	0.0000	0.0458	1.0000
13 第三-10月日		0.3451	0.0000	0.4081	0.0000	0.3101	0.0000	0.1387	0.3451
14 パルプ・#長・北田県・北口工#長		0.5472	0.0000	0.3287	0.0000	0.1047	0.0000	0.4604	0.5472
15 印刷-副相-副太		0.7952	0.0000	0.5659	0.0000	0.3665	0.0000	0.6689	0.7952
16 (272368		0.3395	0.0000	0.2225	0.0000	0.0737	0.0000	0.0028	0.3395
17 2057252		0.1089	0.0000	0.2424	0.0000	0.1035	0.0000	0.0000	0.1089
18 (27098688		0.1479	0.0000	0.2891	0.0000	0.1216	0.0000	0.6556	0.1479
19 1285		0.0105	0.0000	0.4167	0.0000	0.1368	0.0000	0.0001	0.0105
10 Con Country		0.4300	0.0000	0.2881	0.0000	0.0205	0.0000	1 1 1 1 1 1 1 1 1	0.4300
11 Andraic 1828		0.1005	0.0000	0.4050	0.0000	0.2610	0.0000	0.6910	0 1005
23		0.6474	0.0000	0.4204	0.0000	0.2086	0.0000	0.0226	0.6474
24 #31		0.6215	0.0000	0.2649	0.0000	0.1073	0.0000	0.0055	0.6715
25 #\$\$\$\$	1	-0.0161	0.0000	0.2438	0.0000	0.1734	0.0000	0.0003	-0.0161
26 2328		0.4922	0.0000	0.5822	0.0000	0.2566	0.0000	0.7944	0.4922
27 一般地址	-	0.0752	0.0000	0.4129	0.0000	0.2842	0.0000	0.0048	0.0752
28 李融用・サービス用物器		0.0090	0.0000	0.2089	0.0000	0.0922	0.0000	0.0000	0.0090
29 至此用電気相關		0.2080	0.0000	0.3881	0.0000	0.3001	0.0000	0.0003	0.2080
30 その他の電気相相		0.0191	0.0000	0.3208	0.0000	0.1255	0.0000	0.0142	0.0191
31 民生用電気相構		0.0122	0.0000	0.3505	0.0000	0.1653	0.0000	0.0012	0.0122
32 通信相相·图积显相等		0.0799	0.0000	0.1487	0.0000	0.0582	0.0000	0.0117	0.0799
33	1	0.0007	0.0000	0.2598	0.0000	0.1206	0.0000	0.0000	0.0007
34		0.0164	0.0000	0.2582	0.0000	0.1699	0.0000	0.0017	0.0164
		0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000
		0.0127	0.0000	0.1373	0.0000	0.0077	0.0000	0.0000	0.0127
18 Anibriddenid		0.1787	0.0000	0 3330	0.0000	0.1917	0.0000	0.6145	0.1787
39 (#E####		0.0311	0.0000	0.3949	0.0000	0.2538	0.0000	0.0619	0.0311
40 第位普段副派·加工编程		0.4986	0.0000	0.4399	0.0000	0.3145	0.0000	0.0000	0.4986
41 2262	1	0.9957	0.0000	0.4655	0.0000	0.3508	0.0000	0.4364	0.9957
42 第22		0.9909	0.0000	0.4566	0.0000	0.1181	0.0000	4.5154	0.9909
43 17 30-15.48		0.7543	0.0000	0.3782	0.0000	0.1489	0.0000	0.1014	0.7543
44 26篇· 原豐和組織		0.9659	0.0000	0.5957	0.0000	0.5261	0.0000	0.5963	0.9659
45 花道	57.8248	1.0000	57.8248	0.6855	39.6388	0.4143	23.9554	33.1212	0.5974
46 282-633	20002020000	0.9389	0.0000	0.6334	0.0000	0.2979	0.0000	7.8765	0.9389
47 不能歷		0.9566	0.0000	0.7757	0.0000	0.1047	0.0000	3.1569	0.9566
		1.0000	0.0000	5502.0	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	1.0000
so Zobo@tk##	33.4915	1.0000	33.4915	0.0053	20.2711	0.4104	13.7434	17.5459	0.6227
41 (2014-1/7)		0.7970	0.0000	0.6360	0.0000	0.2245	0.0000	0.9794	0.7970
57 (AB)		1,0000	0.0000	0.5974	0.0000	0.5654	0.0000	0.0000	1,0000
53 BE-BA		0.8808	0.0000	0.8109	0.0000	0.7690	0.0000	0.3824	0.8508
54 EE-618-42682-072		0.9996	0.0000	0.5939	0.0000	0.4649	0.0000	0.2342	0.9996
55 mm		0.5070	0.0000	0.2955	0.0000	0.1370	0.0000	0.9626	0.5070
56 物品伝輸サービス	1	0.6765	0.0000	0.6834	0.0000	0.1519	0.0000	2.4734	0.6765
57 その他の対学追称サービス		0.9400	0.0000	0.6279	0.0000	0.4194	0.0000	7.5374	0.9400
58 X00,19-Ex		0.9011	0.0000	0.5776	0.0000	0.2851	0.0000	0.1429	0.9011
59 E042		0.8820	0.0000	-0.1175	0.0000	0.0203	0.0000	1.5637	0.8820
60 Patter 51	407.2779		407.2779		164.6957	-	92.9087	242.5822	
								0.8937	
								1.0366	
								3.1134	
A5 2207								40.1166	
00 Ex:145 =								15.1348	
67 R34582 (108982-562, E-8-8-82)								11.6468	
68 (2019) 104448b@								-0.2049	
69 KBHttt0/E-(E60752+								104.0957	
70 勉加市業差額				0				407.2779	



●「波及計算(移輸入材)」シートについて

1. このシートには、移輸入材利用による地域経済への部門分類別の経済波及効果 (直接効果、 第1次間接効果、第2次間接効果等) 算出結果の詳細が表示されます。

-					自然的复数分					
	e0*3:94E	日本意義に	自地平	加大主动的具		KBH310/EF/E	2.845.65	R.Romes	きお効果の 生産を取	自地市
1	日林		0.9632	0.0000	0.9198	0.0000	0.1644	0.0000	0.0000	0.9632
2	2017	0.0000	0.6966	0.0000	0.2379	0.0000	0.1303	0.0000	0.0000	0.6966
3	CONSIDERATION OF SE		0.7503	0.0000	0.4676	0.0000	0.0351	0.0000	0.0007	0.7503
-	石炭・原油・天然ガス		0.0295	0.0000	0.5482	0.0000	0.3430	0.0000	0.0000	0.0295
	51110B		0.4862	0.0000	0.2793	0.0000	0.1080	0.0000	0.0021	0.4862
7	NEWS Z REAL		0.0773	0.0000	0.3874	0.0000	0.2701	0.0000	0.0026	0.0773
8	2018-20-20-20-20-20-20-20-20-20-20-20-20-20-		0.0556	0.0000	0.4103	0.0000	0.3202	0.0000	0.0225	0.0556
9	21t	0.0000	0.6615	0.0000	0.3316	0.0000	0.1747	0.0000	0.0006	0.6615
10	645	0.0000	0.3170	0.0000	0.3415	0.0000	0.2445	0.0000	0.0002	0.3170
11	木材チップ	0.0000	0.2360	0.0000	0.2501	0.0000	0.1283	0.0000	0.0000	0.2360
12		0.0000	0.7042	0.0000	0.4596	0.0000	0.2799	0.0000	0.0043	0.7042
13	第三・36月月		0.3451	0.0000	0.4081	0.0000	0.5101	0.0000	0.0085	0.3451
14	、 ノビルゴ・NE・NENE・カロエNE		0.5472	0.0000	0.3287	0.0000	0.1047	0.0000	0.0419	0.5472
15	EUE BAS BAS		0.7952	0.0000	0.5659	0.0000	0.3665	0.0000	0.0593	0.7952
10	107-Edited		0.3395	0.0000	0.2225	0.0000	0.0737	0.0000	0.0002	0.3395
17	2757012 (0.1089	0.0000	0.2424	0.0000	0.1035	0.0000	0.0000	0.1089
10			0.1479	0.0000	0.2091	0.0000	0.1210	0.0000	0.0008	0.14/9
20	Tet. Trails		0.6165	0.0000	0.4107	0.0000	0.1300	0.0000	0.2502	0.6100
71	1174-0218		0 3771	0.0000	0.2851	0.0000	0.2050	0.0000	0.0767	0.3771
77	Solonale THER		0.1005	0.0000	0.4050	0.0000	0.2610	0.0000	0.0112	0.1005
23	22·+228		0.6474	0.0000	0.4204	0.0000	0.2086	0.0000	0.0015	0.6474
24	12:00		0.6215	0.0000	0.2649	0.0000	0.1073	0.0000	0.0004	0.6215
25	#\$263		-0.0161	0.0000	0.2438	0.0000	0.1734	0.0000	0.0000	-0.0161
26	2322		0.4922	0.0000	0.3822	0.0000	0.2566	0.0000	0.0196	0.4922
27			0.0752	0.0000	0.4129	0.0000	0.2842	0.0000	0.0003	0.0752
28	草酸用・サービス用物器	3	0.0090	0.0000	0.2089	0.0000	0.0922	0.0000	0.0000	0.0090
29	左進用電気機器		0.2080	0.0000	0.3881	0.0000	0.3001	0.0000	0.0000	0.2080
30	その他の電気機械		0.0191	0.0000	0.3208	0.0000	0.1255	0.0000	0.0014	0.0191
31	民生用電気機械		0.0122	0.0000	0.3505	0.0000	0.1653	0.0000	0.0001	0.0122
32	通信総統・国際運輸器		0.0799	0.0000	0.1487	0.0000	0.0582	0.0000	0.0012	0.0799
22	電子計量檔·圖付豆稻器		0.0007	0.0000	0.2598	0.0000	0.1206	0.0000	0.0000	0.0007
34	27els		0.0164	0.0000	0.2582	0.0000	0.1699	0.0000	0.0002	0.0164
25			0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000
36			0.0127	0.0000	0.1373	0.0000	0.0677	0.0000	0.0000	0.0127
37			0.0405	0.0000	0.2337	0.0000	0.1304	0.0000	0.0001	0.0405
38	0000000000000000		0.1282	0.0000	0.3229	0.0000	0.1912	0.0000	0.0408	0.1282
28		-	0.0311	0.0000	0.3949	0.0000	0.2538	0.0000	0.0089	0.0311
40	THE CHARGE IN A PLANE		0.4900	0.0000	0.4399	0.0000	0.5145	0.0000	0.0000	0.4900
	The second secon		0.9957	0.0000	0.4000	0.0000	0.3506	0.0000	0.0351	0.9957
4.1	fT - 56.01998		0.7543	0.0000	0 1787	0.0000	0.1480	0.0000	0.0095	0.7543
44	2018-20-20-20-20-20-20-20-20-20-20-20-20-20-		0.9659	0.0000	0.5957	0.0000	0.3261	0.0000	0.0396	0.9659
45	7 .2	10.9314	0.5974	6.5307	0.6855	4.4768	0.4143	2,7055	0.1485	0.5974
46	282-212		0.9389	0.0000	0.6334	0.0000	0.2979	0.0000	0.3994	0.9389
47	不能在		0.9566	0.0000	0.7757	0.0000	0.1047	0.0000	0.3109	0.9566
48	企业已全形(保卫家任)		1.0000	0.0000	0.9088	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	1.0000
49	王纳	3.5718	0.6227	2.2242	0.6053	1.3462	0.4104	0.9127	0.3334	0.6227
50	204b01R#20		0.7970	0.0000	0.6360	0.0000	0.2245	0.0000	0.2063	0.7970
51	保健サービス		0.4158	0.0000	0.6437	0.0000	0.3710	0.0000	0.0939	0.4158
52	2≥		1.0000	0.0000	0.5924	0.0000	0.5654	0.0000	0.0000	1.0000
53	此田·研究		0.8808	0.0000	0.8109	0.0000	0.7690	0.0000	0.0355	0.8808
54	国際・保険・社会保障・介護		0.9998	0.0000	0.5939	0.0000	0.4649	0.0000	0.0087	0.9996
55			0.5070	0.0000	0.2955	0.0000	0.1370	0.0000	0.0916	0.5070
50	40.8.2.2.9-2.1		0.6765	0.0000	0.6834	0.0000	0.1519	0.0000	0.1121	0.6765
37			0.9400	0.0000	0.6279	0.0000	0.4194	0.0000	0.3963	0.9400
	200		0.9011	0.0000	0.5776	0.0000	0.2001	0.0000	0.0000	0.9011
-		14 8037	0.0020	\$ 7550	-0.11/2	6.8221	0.0203	2.6187	2 0210	0.0020
-	10-RS			0.7220			-		0.0401	
67	262								0.0567	
63	SHEE						2		0.0913	
64	展用台部店								3.6182	
65	22988				1				1.1266	
66	豊志は移動業								0.5274	
67	「おお祝 (1988夜・幼人品帯品校)				5 (S)				0.3750	
68	(2018) 2244852								-0.0122	
69	KEHtto/Er@e0*52+								5.8231	
70	22h2E8								8.7550	



上川中部広域市町村圏内のある町が、圏内に公営住宅を建てた。町産材を使用しており、町産材利用による圏内への経済効果を試算したい。





ケース1

♦前提条件

使用部材	金額 *積算資料の額	産地
製材	100万円	全て町産、原料の丸太も町産
集成材	50万円	全て町産、原料の丸太も町産
合板	20万円	全て町産、原料の丸太も町産

◆リスト欄の指定方法・入力方法

・評価地域および道産木製品産地の指定:上川中部広域市町村圏を選択

- ・積算資料、見積書等を参考とした木製品の支払い額:
- 製材;製材-道産材のセルに100万円を入力
- 集成材;集成材ー道産材のセルに50万円を入力
- 合板;合板-集成材のセルに20万円を入力
- ・地域内から供給される道産材の額:
 - 製材;製材-道産材のセルに100万円を入力
 - 集成材;集成材ー道産材のセルに50万円を入力
- 合板;合板-集成材のセルに50万円を入力
- ・木製品の原材料産地の指定:原料の産地も評価地域内を選択

評価地域および道産 上川中部広域市町村	木製品産地の指定 圏	注) 例えば、評 島広域市町村	2価地域を「北 圏」とした場合	海道全体」	とした場合は、「道産材一般」を用いたときの道内への波及効果が推定でき、「渡 産材」を用いたときの渡島地域内への波及効果が推定できる。				
積算資料、見積書等	を参考とした木製品の	支払い額	1	¥/六,下田					
木制只支払い額	大制只	道産材	総合した	수計	木制品の目体的制品例示等				
	制材	100 0	15/481/(1/1	100.0	乾燥材・グリン材を含む板材、ひき割、ひき角等制材品全般				
	集成材	50.0		50.0	生成材				
	合板	20.0		20.0	合板				
	建設用木製品	2010		0.0	パーティクルボード、繊維板、床柱等銘木品、造作材(組立品含む)				
	その他の木製品	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		0.0	薬品処理木材 (防腐土台等)、上記以外の木製品				
	木材チップ			0.0	チップ、バーク、ダスト(おが屑)、等チップ製造業の生産活動の範囲				
	丸太			0.0	地域材を丸太でしか供給できない場合に利用				
	合計	170.0	0.0	170.0					
地域内から供給される	道産材の額		È	単位:万円					
最終製品ないし原材	木製品	道産材	移輸入材	合計	木製品の具体的製品例示等				
料の自給額	製材	100.0		100.0	乾燥材・グリン材を含む板材、ひき割、ひき角等製材品全般				
	集成材	50.0		50.0	集成材				
	合板	20.0		20.0	合板				
	建設用木製品			0.0	パーティクルボード、繊維板、床柱等銘木品、造作材 (組立品含む)				
	その他の木製品			0.0	薬品処理木材 (防腐土台等)、上記以外の木製品				
	木材チップ			0.0	チップ、バーク、ダスト (おが屑) 等チップ製造業の生産活動の範囲				
	丸太			0.0	地域材を丸太でしか供給できない場合に利用				
	合計	170.0	0.0	170.0					
木製品の原材料産地	★製品の原材料産地の指定 注) 原材料とは、例えば製材・合板・木材チップであれば丸太を、集成材であればラミナ (製材)を指す。								
原材料の産地も評価は	也域内								



ケース2

♦前提条件

使用部材	金額 *積算資料の額	産地
製材	100万円	全て町産、原料の丸太も町産
集成材	50万円	道産だが圏外産
合板	20万円	道産だが圏外産

◆リスト欄の指定方法・入力方法

・評価地域および道産木製品産地の指定:上川中部広域市町村圏を選択

- ・積算資料、見積書等を参考とした木製品の支払い額:
- 製材;製材-道産材のセルに100万円を入力
- 集成材;集成材ー道産材のセルに50万円を入力
- 合板;合板-集成材のセルに20万円を入力
- ・地域内から供給される道産材の額:
- 製材;製材-道産材のセルに100万円を入力
- 集成材;集成材-道産材のセルに0万円を入力
- 合板;合板-集成材のセルに0万円を入力
- ・木製品の原材料産地の指定:原料の産地も評価地域内を選択

 評価地域および道産木製品産地の指定 注)例えば、評価地域を「北海道全体」とした場合は、「道産材一般」を用いたときの道内への波及効果が推定でき、「渡上川中部広域市町村圏 島広域市町村圏」とした場合は、「渡島産材」を用いたときの渡島地域内への波及効果が推定できる。 						
積算資料、見積書等	を参考とした木製品の	支払い額				
		146-00-01	<u>E</u>	単位: 万円		
不製品文払い額	不製品	迫座材	杉輸人材	台訂	不設品の具体的設品例示寺	
(=購人者価格)	製材	100.0		100.0	乾燥材・クリン材を含む板材、ひき割、ひき用等製材品全般	
	集成材	50.0		50.0	集成材	
	合板	20.0		20.0		
	建設用木製品			0.0	バーティクルホード、繊維板、床柱等銘木品、造作材(組立品含む)	
	その他の木製品			0.0	薬品処理木材(防腐土台等)、上記以外の木製品	
	木材チップ			0.0	チップ、バーク、ダスト(おが屑)、等チップ製造業の生産活動の範囲	
	丸太			0.0	地域材を丸太でしか供給できない場合に利用	
	合計	170.0	0.0	170.0		
地域内から供給される	る道産材の額		È	単位:万円		
最終製品ないし原材	木製品	道産材	移輸入材	合計	木製品の具体的製品例示等	
料の自給額	製材	100.0		100.0	乾燥材・グリン材を含む板材、ひき割、ひき角等製材品全般	
	集成材	0.0		0.0	集成材	
	合板	0.0		0.0	合板	
	建設用木製品			0.0	パーティクルボード、繊維板、床柱等銘木品、造作材(組立品含む)	
	その他の木製品			0.0	薬品処理木材 (防腐土台等)、上記以外の木製品	
	木材チップ			0.0	チップ、バーク、ダスト (おが屑) 等チップ製造業の生産活動の範囲	
	丸太			0.0	地域材を丸太でしか供給できない場合に利用	
	合計	100.0	0.0	100.0		
木製品の原材料産地	の指定	注) 原材料と(は、例えば製材	· 合板·木林	オチップであれば丸太を、集成材であればラミナ (製材) を指す。	
原材料の産地も評価が	地域内					



ケース3

♦前提条件

使用部材	金額 *積算資料の額	産地			
製材	100万円	町産材50万円 (丸太は道産だが産地不明)、移輸入材50万円			
集成材	50万円	移輸入材			
合板	20万円	道産だが詳しい産地は不明			

◆リスト欄の指定方法・入力方法

・評価地域および道産木製品産地の指定:上川中部広域市町村圏を選択

- ・積算資料、見積書等を参考とした木製品の支払い額:
- 製材;製材-道産材のセルに50万円、移輸入材のセルに50万円を入力
- 集成材;集成材-道産材のセルに0万円を入力
- 合板;合板-集成材のセルに20万円を入力
- ・地域内から供給される道産材の額:
 - 製材;製材-道産材のセルに50万円を入力
 - 集成材;集成材-道産材のセルに0万円を入力
 - 合板;合板-集成材のセルに0万円を入力
- ・木製品の原材料産地の指定:産地は不明(道内の何処か)を選択

評価地域および道産 上川中部広域市町村	<mark>木製品産地の指定</mark> 圏	注) 例えば、評 島広域市町村	「価地域を「北 」圏」とした場合	海道全体」。 は、「渡島感	とした場合は、「道産材一般」を用いたときの道内への波及効果が推定でき、「渡 全材」を用いたときの渡島地域内への波及効果が推定できる。	
	* * * ! ! + 레디 ~					
植身負科、見植書等を参考とした不裂品の支払い額 単位:万円						
木製品支払い額	木製品	道産材	移輸入材	合計	木製品の具体的製品例示等	
(=購入者価格)	製材	50.0	50.0	100.0	乾燥材・グリン材を含む板材、ひき割、ひき角等製材品全般	
	集成材	0.0	50.0	50.0	集成材	
	合板	20.0		20.0	合板	
	建設用木製品			0.0	パーティクルボード、繊維板、床柱等銘木品、造作材(組立品含む)	
	その他の木製品			0.0	薬品処理木材 (防腐土台等)、上記以外の木製品	
	木材チップ			0.0	チップ、バーク、ダスト (おが屑) 等チップ製造業の生産活動の範囲	
	丸太			0.0	地域材を丸太でしか供給できない場合に利用	
	合計	70.0	100.0	170.0		
地域内から供給される	道産材の額		È	単位:万円		
最終製品ないし原材	木製品	道産材	移輸入材	合計	木製品の具体的製品例示等	
料の自給額	製材	50.0		50.0	乾燥材・グリン材を含む板材、ひき割、ひき角等製材品全般	
	集成材	0.0		0.0	集成材	
	合板	0.0		0.0	合板	
	建設用木製品			0.0	パーティクルボード、繊維板、床柱等銘木品、造作材(組立品含む)	
	その他の木製品			0.0	薬品処理木材 (防腐土台等)、上記以外の木製品	
	木材チップ			0.0	チップ、バーク、ダスト (おが屑) 等チップ製造業の生産活動の範囲	
	丸太			0.0	地域材を丸太でしか供給できない場合に利用	
	合計	50.0	0.0	50.0		
木製品の原材料産地	の指定	注) 原材料とに	は、例えば製材	· 合板·木林	オチップであれば丸太を、集成材であればラミナ (製材) を指す。	
産地は不明 (道内の	미処か)	-				



5. 結果の見方のポイント

前述のケース1とケース3の比較

<u>–</u>	71	
<i>'</i>) —	~ 1	

				§	<u>回:万円</u>
			道産材	輸移入材	合計
支払い額		170.0	0.0	170.0	
直接効果 生	生産誘発額		170.0	0.0	170.0
	粗	付加価値誘発額	69.2	0.0	69.2
		雇用者所得誘発額	42.5	0.0	42.5
第1次間接効果生産誘発額		102.8	0.0	102.8	
	粗	付加価値誘発額	45.5	0.0	45.5
		雇用者所得誘発額	19.0	0.0	19.0
第2次間接効果生産誘発額		2.9	0.0	2.9	
	粗	付加価値誘発額	1.8	0.0	1.8
		雇用者所得誘発額	0.8	0.0	0.8
合計 生	産誘	発額	275.6	0.0	275.6
	粗	付加価値誘発額	116.5	0.0	116.5
		雇用者所得誘発額	62.3	0.0	62.3
倍率 生	産誘	発額/支払い額	1.62	_	1.62
	粗	付加価値誘発額/支払い額	0.69	_	0.69
		雇用者所得誘発額/支払い額	0.37	-	0.37

ケース3

			Ē	単位:万円
		道産材	輸移入材	合計
支払い額	70.0	100.0	170.0	
直接効果 生産誘発額		54.4	13.4	67.8
	粗付加価値誘発額	23.1	8.8	31.9
	雇用者所得誘発額	13.2	5.5	18.8
第1次間接効果生産誘発額		1.9	0.3	2.3
	粗付加価値誘発額	1.0	0.2	1.2
	雇用者所得誘発額	0.5	0.1	0.5
第2次間接効果生産誘発額		0.6	0.3	0.9
	粗付加価値誘発額	0.4	0.2	0.6
	雇用者所得誘発額	0.2	0.1	0.2
合計 生	産誘発額	57.0	14.0	71.0
	粗付加価値誘発額	24.5	9.2	33.7
	雇用者所得誘発額	13.8	5.7	19.5
倍率生	産誘発額/支払い額	0.81	0.14	0.42
	粗付加価値誘発額/支払い額	0.35	0.09	0.20
	雇用者所得誘発額/支払い額	0.20	0.06	0.11

支払い額:どちらも170万円。つまり、顧客が建築材に支払っているお金は同じ。

直接効果 (生産誘発額):支払い額のうち地域材に対して支払う額。ケース1は170万円の全額が地域材に 支払われる。ケース3では、圏外産材、移輸入材も使用するため、ケース1より102.2万円低い。

合計 (生産誘発額):直接効果とその波及効果を合計した生産誘発額。ケース1はケース3よりも204.6万円 高い。

倍率 (生産誘発額/支払い額): ケース1では支払い額の1.62倍の生産額が地域内に誘発されるが、ケース3 では0.42倍に留まる

なお、正味の経済効果として、生産誘発額ではなく国内総生産 (GDP) に相当する粗付加価値誘発額を重 視する場合があります。生産額、粗付加価値額、雇用者所得の3つの誘発額を見比べ、評価の目的に応じて 指標を選択してください。



6. データソース

○使用しているデータソース

◆産業連関表

・平成17年北海道地域産業連関表公表用基本分類 (行部門404、列部門350) 分析のために部門数を59に統合して使用

◆平均消費性向

·総務省統計局 平成30年家計調查(北海道分)

2人以上世帯・勤労者世帯の消費支出及び可処分所得

◆従業員数 *間接効果の按分に使用

·総務省統計局 平成18 年事業所·企業統計調査産業 (中分類)

北海道と各市町村圏の従業者数を、産業連関表と同じ59部門に振り分けた。なお、部門分類は産業連関 表と事業所・企業統計で異なるため、従業員数の振り分けでダブルカウントが生じ、北海道および各市町村圏 における合計の従業者数は事業所・企業統計の値より若干多くなる。

